

い

い

せ

ん

いい・医療連携・せんだい

便り

第20号

令和7年6月

川内市医師会在宅医療支援センター発行

住所…薩摩川内市大小路町70番26号

TEL…0996-22-4021

FAX…0996-22-8114

H P…<https://iisennet.jp>

QRコードより
いいせんネット
ホームページに
アクセスできます



平成31年2月にいいせん便り発行を開始しました。各協議会の皆様にご協力いただき、このたび第20号を発行することができました。バックナンバー(過去発行分)を「いいせんネットホームページ」で見ることができますので、よろしければご覧ください。

川内市医師会は、薩摩川内市と受託契約を結び在宅医療介護・連携推進事業に取り組んでいます。在宅で医療や介護が必要になっても在宅医療を受けながら最期まで自分らしい生活をする「在宅医療」という選択肢を知っていただくために、在宅医療支援センターの活動や医療・介護職の取り組み・在宅で役に立つ豆知識などの情報を発信しています。

北良株式会社 代表取締役社長 笠井 健 氏をお招きし
川薩地区在宅医療に係る災害対策研修会を開催しました！

4月18日(金) in SSプラザせんだい

テーマ「大災害に学ぶ在宅医療の課題と対策」

講演

「患者目線で考える大規模災害に学ぶ在宅医療の課題と対策～東日本大震災から能登半島地震まで～」

講師：北良株式会社 代表取締役社長 笠井 健 氏

座 長：薩摩郡医師会 副会長 黒田 篤 氏



【略歴】

岩手県北上市生まれ 筑波大学卒業

東日本大震災の経験を基に、エネルギー×医療×災害分野をサポートする機器やシステム開発プロジェクトを多数立ち上げる。令和6年能登半島地震の被災地支援。

2020年第17回企業フィランソपी大賞・岩手日報文化賞

2023年公益社団法人社会貢献支援財団第59回社会貢献者表彰を受賞




シンポジウム

テーマ：「被災を想像して地域防災力を高めるために」

登壇者：薩摩川内市社会福祉課 紙屋 一郎 氏

さつま町ほけん福祉課 川崎 里志 氏，総務課 菊野 裕二 氏

びっぐすまいる訪問看護ステーション 柳田 千草 氏

鹿児島SMAの会 会長 中堀 正美 氏，中堀 陽菜 氏

会場・オンライン合わせて**227名**の方が参加されました。第1部では、東日本大震災以降に笠井氏が実践された各地の災害支援や障害児・者に対する支援等についてご講演いただき、第2部では行政職員や障害者の家族と支援者である専門看護師を交えたシンポジウムを実施しました。参加者から「災害時の実際の状況や機器開発のことなど、初めて知る内容がたくさんあった」「避難訓練を含めた地域・行政と一体となって災害対策を考えていきたい」との感想をいただきました。

通所介護事業所で出前講座を行いました！



出前講座は、随時受け付けております！

お気軽にお問い合わせください。



「お口をきれいにする話」をテーマに、口腔ケアの大切さや口腔ケアの方法、口腔体操などの講話をしました。後半歯科に関する質問タイムを設けたところ、利用者さんから「歯ブラシの選び方」「舌の白いもの(舌苔)はとっていいのか」など日々の暮らしのなかで感じる疑問が複数挙げられました。今回の出前講座を通じ口腔ケアについて関心をもつきっかけになれば幸いです。継続的な口腔ケアで、嚙む力を維持しましょう。



ご自宅でも取り組めるように
ご家族用の冊子もお渡ししました。





医療資源ガイドブック第2版
発行準備中！

5月中旬に掲載事業所向けに掲載内容について調査をいたしました。

ご協力ありがとうございました。

現在、発行に向けて最終準備中です。

第2版が発行されましたら、ぜひスタッフの皆さままでご活用ください！

健やか支援アドバイザー研修会



薩摩川内市内の約400名の健やか支援アドバイザーさん向けに「在宅医療支援センターの紹介と在宅医療とは」「人生会議」「お口のはなし」についてお話をさせていただきました。

おしらせ

職員向け出前講座をお受けします

当センターの職員が無料で出前講座に参ります。部署勉強会等にご活用ください。

【内容例】・在宅医療とは ・バイタルリンクの活用方法 ・口腔ケアの基礎知識 ・毎日の口腔ケア ・義歯のお手入れ方法 ※その他相談に応じます。





令和7年度

薩摩川内市在宅医療・介護
市民フォーラムを開催いたします！

市民フォーラムは、誤嚥性肺炎をはじめ口腔ケア、栄養など最期までお口で食べるために在宅生活で取り入れられる工夫などをお伝えします。患者様やご家族、医療介護福祉スタッフの皆さまのお越しをお待ちしております！

【誤嚥性肺炎とは】

飲食物や吐物、唾液などを誤嚥（食道ではなく気道に侵入してしまうこと）することによって生じる肺炎。

誤嚥性肺炎は、加齢、脳卒中、アルツハイマー型認知症やパーキンソン病などの神経変性疾患、筋肉量減少などの原因による嚥下障害のある人で起こりやすい疾患です。

高齢者でよくみられ、令和4年日本人の死因第6位(全死因のうちの3.6%)になっており、日頃のケアが大切です。



受付中

申込方法：電話またはFAX

申込用紙：チラシ裏面またはいいせんネットホームページにてダウンロード可能

第1部

最期まで口から食べるために
知っておきたい誤嚥性肺炎の基礎知識

講師 長崎大学病院リハビリテーション科 教授 高島 英昭 先生

鹿児島県薩摩川内市出身 れいめい高校卒業

【所属学会・資格など】

・成人科医師会カイトライン2024 外部評価委員

・日本リハビリテーション医学会 倫理部・倫理士 認定臨床家、付随員

・日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）

・日本臨床栄養学会（評議員）

・日本脳神経外科学会「専門医」ほか

【所属】

鹿児島県立中央の会協賛アプローチ 医師兼出版 2021 ほか

第2部 シンポジウム

しっかり噛んで
健康長寿をめざそう！

シンポジスト

川内市医師会 顧問・監事 久留 敏弘 先生

川内市医師会 理事 上村 光平 先生

薩摩川内市歯科医師会 副会長 林 廣昭 先生

重の相談所 せんだい 在宅訪問管理栄養士 岡田 敦子 氏

川内市医師会在宅医療支援センター 歯科衛生士 川原 寛子 氏

ご希望の方は、
電話・FAXにて
お申込みください。

申込み・
問合せ先

川内市医師会在宅医療支援センター

TEL：0996-22-4021 FAX：0996-22-8114



フォーラム開催に関する詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

申込用紙は、チラシ裏面 またはいいせんネットホームページ (<https://iisennet.jp/>) にてダウンロード可能です。



入退院支援と高額医療費へのサポート ～安心して治療を受けるために～

文責：鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会

入院や手術などで医療費が高額になるとき、経済的な不安を抱える方は少なくありません。医療ソーシャルワーカーは、患者さまやご家族の声に耳を傾け、制度の活用や生活面のサポートを通じ、安心して治療に専念できる環境づくりをお手伝いします。

★ 支援のポイント

◆ 高額療養費制度のご案内

医療費が一定額を超えた場合、払い戻しを受けられる制度です。「限度額適用認定証」があれば、窓口での支払いを抑えることができます。

◆ マイナ保険証の活用

マイナンバーカードを保険証として使えば、事前申請なしで自己負担限度額が自動的に反映されます。

※医療機関が対応している必要があります。

◆ 医療費助成制度をご紹介します

病気や年齢に応じた制度（例：難病・小児慢性・障害者医療費助成など）をご案内し、申請をサポートします。

◆ 退院後の生活支援

退院後の暮らしや介護、住宅、就労などの不安にも対応し、必要な制度や福祉サービスをご案内します。

◆ 関係機関との連携

福祉事務所、市町村窓口、年金事務所などと連携しながら、切れ目のない支援を行います。

👤🏠 医療ソーシャルワーカーの役割

私たち医療ソーシャルワーカーは、「安心して医療を受けられること」を大切に、患者さまやご家族の経済的なことや生活の不安に寄り添いながらサポートしています。

令和7年度 研修会のお知らせ

第1回いいせんネット研修会

7月25日(金)19時～ 場所：川内市医師会立川内看護専門学校 1階会議室

テーマ：気付き・防ぎ・支え合う現場を目指す～虐待及び拘束を防ぐための視点と工夫～

講 師：薩摩川内市 高齢・介護福祉課 主幹 立野 恭江 氏

薩摩川内市 社会福祉課 相談グループ長 中島 啓介 氏